

情報化の進展と社会生活①

- ①情報は、()、()、()、() などからなり、私たちが物事について判断したり、意思決定を行う際に役立つ知識や考え方を表している。
- ②物事を観察、計測することなどによって得られた一つ一つの資料を()といい、これに意味が加わると()となる。
- ③テレビやラジオの普及やインターネットの登場によって、いつでもどこでもネットワークに接続でき情報を得ることができる()社会が現実のものとなった。

情報化の進展と社会生活②

- ④さまざまなモノがインターネットに接続され、サーバーやクラウドを介して情報交換を行い、得られたデータから意味のある情報が作り出され、新たな価値を生み出す仕組みを（ ）（Internet of Things）という。
- ⑤SNSの普及やクラウドの広がり、センサやカメラ、スマートフォンの普及によって生活の中での情報は爆発的に増加している。こうした大量のデータを（ ）といい、あらゆる分野で効率的、効果的に活用することがこれからの情報化社会に求められる。

情報化の進展と社会生活③

⑥人間が持っている、認識や推論などの能力をコンピュータでも可能にするための技術を（ ）（Artificial Intelligence 人工知能）という。

⑦高校生の9割以上がスマートフォンや携帯電話を所有しており、所有率に比例して、（ ）（ ）による被害も増加していることから、情報を扱うための（ ）が必要である。

情報化の進展と社会生活④

⑧船舶においては、通信速度の高速化により、船舶情報を送受信することでお互いの船舶を識別する船舶自動識別装置（AIS）、人工衛星から位置情報を得て海図上に自船を表示する電子海図情報表示装置（ECDIS）などが船舶の運航に活用されている。

⑨国内の大手船舶会社や造船会社、船用機器メーカーなど多くの企業がプロジェクトを立ち上げ、（AIS）の実用化を目指している。

グループワーク① ※今回はロイロノートを使って共有します

なぜスマートフォン等を利用したトラブルが起こるのか？
また、どのような対策が必要か考えて書きなさい。

グループワーク②

※今回はロイロノートを使って共有します

水産・海洋の分野で使われている情報技術について、授業で示されたもの以外にどのようなものがあるか、インターネットを使って調べなさい。

時間は○分

グループワーク③ ※今回はロイロノートを使って共有します

インターフェースを挙げ、身近な機器でそれぞれがどのように使われているかを調べなさい。（時間がある限りたくさん）

時間は○分

グループワーク④ ※今回はロイロノートを使って共有します

補助記憶装置である、HDDとSSDについて、違いを整理し、メリット・デメリットをまとめなさい。

時間は○分